

宗 務 所 便 り

2015年7月1日発信 No. 37

愛知西教区宗務所長 山田英隆 九拝

謹啓上 時下天雲火色之候

戦後 70 年を迎え、6 月 23 日には沖縄県にて沖縄戦の戦没者を追悼する「沖縄全戦没者追悼式」が摩文仁の平和祈念公園にて営まれました。妙心寺派においても、来る 11 月 25 日に名古屋・日泰寺にて「平和・復興のいのり」として追悼法要が営まれます。報道等でご存じの如く、平和安全法政等の整備について、国家安全保障会議及び閣議にて「平和安全法政関連 2 法案を決定」されて国会にて審議をされています。憲法違反等の論議は法曹界に委ねておき、論議の内容に国民として感心を持っていくことは必要に思います。「戦後 70 年」は、70 年間戦争をしなかったことでもあります。江戸時代以降、70 年間戦争をしなかったことがあったのでしょうか。「不戦の誓い」を守り「戦争は殺し合い」「戦争は国家間の争いを解決するための武力行使」であります。当然、負傷者、死者が出ます。誠にむごい惨劇を 70 年前に体験していることを忘れてはなりません。「平和安全」は個々に、また、宗教者として深い関心を持って考えていかなければならないと思います。

頓首敬白

6月の報告

1日	「愛知西教区報 第45号」発行	於、教区教化本部
1日	本山参拝推進本部会議	於、本山
2日	第1部 台番1552 總見寺本堂改修落成慶讃法要	於、總見寺
3日～4日	寺庭婦人ステップアップ講座開講スクーリング	於、天衣寺
3日	無相教会称号試験	於、本山
4日	無相教会師範会	於、本山
4日	寺院セミナー準備会	於、林貞寺
9日	第1回教区寺院セミナー（法階昇進対応研修）	於、徳源寺
11日	名古屋禅センター坐禅会	於、名古屋・白林寺
11日～12日	人権擁護推進合同研究会	於、本山
16日	無相教会代表委員会	於、本山
18日	法式梵唄中級・上級講座	於、本山
19日～21日	瑞泉寺本派安居会	於、瑞泉寺
24日	月授戒会（耕雲院 服部雅昭師）	於、瑞泉寺
24日～25日	無相教会称号取得講習会（講師）・試験	於、本山
24日～26日	前堂職法階取得研修会	於、本山
29日	花園会本部 新亡供養	於、本山
30日	連合会講師・実務者会議	於、犬山ホテル

7月の予定

7日	微笑会理事会	於、本山
9日	全国花園会会長会	於、本山
9日	本山参拝推進委員会	於、本山
9日	名古屋禅センター坐禅会	於、名古屋・白林寺
21日～23日	社会事業従事者研修会	於、本山
24日	月授戒会（大興寺 一色宏襄師）	於、瑞泉寺
29日	本山集団得度式	於、本山
29日～30日	学徒研修会	於、本山

<報告>

◎青年僧の会研修会（普通救命講習）

会長 一色亮範

去る5月21日徳源僧堂に於いて、午後1時30分より3時間、普通救命講習が行われました。今回残念ながら12名という少ない人数でしたが、初めての方に限らず以前受講されたことのある経験者の方も複数名参加して下さいました。講師には名古屋市応急手当研修センターの岡野氏、後藤氏お二人をお招き致しました。

研修は心肺蘇生法、AEDの使用方法のビデオを見て学習し、その後全ての参加者が人形を相手に実技を繰り返し行うという内容でした。また異物除去及び止血法の技術も学びました。

研修の中であれば冷静に対応出来ますが、実際の現場では様々な場面が想定されます。今後も定期的に研修を受け、現実には救命が必要な場面に出くわしても冷静かつ迅速に行動が出来るよう訓練をしておくことが大切だと感じます。

研修終了後は場所を移して懇親会を執り行い、各自親交を深めました。

研修会参加者12名 懇親会参加者8名

◎第一回教区寺院セミナー（教区住職研修会）報告

セミナー委員 第七部 新光寺 宮田宗典

去る6月9日、名古屋市東区徳源寺にて第一回寺院セミナーが開催された。昨年同様、第一回セミナーは法階取得講習にあたり、午前中は徳源寺師家嶺興嶽管長猯下のご法話。午後からは慧照院住職吹田良忠師を招き、「梵唄実習」と「法式実習」の研修が行われた。

午前の部、管長猯下からは「拈華微笑」の御法話をいただいた。教外別伝、不立文字を掲げる我々の法門において、この逸話がいかに重要な話であるかが、猯下御自身の中国での御体験などを通して分かりやすく解説いただいた。

とりわけ印象に残ったのは、猯下が最後に語られた「我々、僧侶はいい話はするが、その十分の一でも実行にうつしているのでしょうか。」というお言葉であった。身が引き締まる思いでこのお言葉をお聞きしたが、また同様に猯下自身の謙虚なお心持ちの表れたお言葉であった。

午後の部においては、昨年に引き続き吹田良忠師による「梵唄実習」と「法式講習」がおこなわれた。昨年の「梵唄実習」では、譜の見方や「當(あたり)」や「オツ」など、ごくごく初歩的な講習であったのに対して、本年の講義は経首の上げ方を中心に、やや専門性の高まったものであった。

また「法式講習」においては、我々が普段の齋会でもっとも行うことの多いであろう「九拜式」の講習が行われた。参加者がそれぞれ「両班」や「侍香」といった役にはいり、実際の行事に則った方式で行われた本講習は、私も含め多くの参加者にとって意義深いものとなったことと思う。

今回で二度目となる「一日」を通しての寺院セミナーであったが、実地に即した講習は参加者の協力もあって、非常に有意義なものとなった。改めて、本研修会講師の嶺興嶽管長猯下、吹田良忠師の御両師におかれては、ご多忙中にもかかわらず御講師の任をお受けいただき、この場を借りて御礼申し上げたい。

◎本派人権擁護推進委員、教区人権擁護推進員 合同研究会の報告

教区人権擁護推進員 奥村文人

6月11日(木)～12日(金)本山に於いて人権擁護推進合同研究会が開かれ、副員の杉村氏と参加させて頂いた。総勢70名ほどが集まり、本派の推進意識の高さを感じた。初日行われた2つの講義は同じ「いじめ、虐待による人権侵害」のテーマで、花園大学、橋本和明教授から社会一般面(主に児童虐待)の内容を。黄檗宗教学部長、中島知彦師からは仏教界面ということで、僧堂内における事例等をお聞きした。この基調講義を踏まえて2日目に分科会が行われた。与えられたテーマは2つ。僧堂内の人権侵害と寺院に於ける人権侵害である。僧堂の方は食い上げ、警策の扱い等について。寺院の方は実際にありそうな事例(本当の話かもしれない)、これ

らについて班毎に話し合い、最後に各班が発表するというものだった。僧堂の事に関しては、なかなか議論しづらいところもあったと思う。僧堂、安居会に関わらず、誰しも苦労した体験こそが現在の糧になっていることが多いからである。私自身、食い上げ、警策をよいとか悪いとか考えたこともなかった。当然、過度の指導はやめなければならないが、受け取る側の問題もあることから、修行を志す本人の自覚が何よりも大切であるということが統一意見だった。その為に、自坊での教育は勿論、本人はもとより寺族にも僧堂全般の情報を提供することが必要になるだろうという結論になった。もう1つの寺院に関する事例は、住職遷化前に迎えた副住職と住職の妻である寺庭が住職遷化後に仲違いをするという内容。誰しも自分が可愛く、自分の役割、立場を固持、主張すれば、相手に対して人権侵害をしていることについて気づくまい。ここでは寺庭の言葉の暴力と書かれていたが、住職遷化後の寺庭の立場を察すると深刻なものがあり無理もないとの意見も出た。立場の違いが強調される余り、人権侵害は隠れてしまう。雲水同志でもよく聞くのは「打たれる方も大変だろうが、警策をまわる方がもっと大変だ」と。人間関係を考えると、この立場の違いがもとの誤解や思いやりの欠如が原因でうまくいかなることが多いのではないか。まさに、自分の身のまわりに人権問題がごろごろしていることにハッと気づく。夫婦、親子にはじまり他人まで。「人間の尊さにめざめ自分の生活も他人の生活も大切にしましょう。」あらためて生活信条の実践が実にできていないかをこの研修会に参加し味わった。

◎「部落解放をめざす愛知研修会」参加報告

第5部推進委員 洞光院 見

浦大耕

今回初めて部落解放講座に参加してまいりました。

まずは冒頭主催者の須田勇議長の挨拶があり、今年は戦後70年、同和対策審議会設立から50年など様々な節目の年であり未だヘイストピーチ問題や部落差別問題などの人種差別人権差別が無くならないとの問題定義がなされました。つづいて愛知部落解放・人権研究所より「愛知の部落史」が出版され、執筆者の一人である伊藤卓夫先生の基調講演、そのあと共同執筆者である山崎鈴子先生、近藤祐昭先生、折田和夫先生、安藤弥先生をまじえてのディスカッション形式の発表が行われました。中でも伊藤先生がお話をされた中馬海道（塩の道）と被差別部落との関わりのお話は大変に興味深いものでありました。本文中に‘労働に耐えかね、途中で死亡する馬も多かったとみられます。そうした斃馬への供養として、しばしば馬頭観音像が建てられ、街道筋の信仰形態として注目されます。’とあります。伊藤先生の研究によりますと斃馬は馬捨て場に運ばれその場で解体処理され皮革製品などにされたそうです。そしてそこには被差別部落があり庶民の生活になくてはならない存在であったということでもあります。私の住む尾張旭市にも多治見より切り出した石を名古屋城の城壁に使う為運んだ旧街道がございました。当時はそのところどころに馬頭観音さんがあったそうです。歴史を学ぶということは同じ過ちを繰り返さないという事と誤った偏見を正すことなのだという事を改めて再確認しました。貴重な時間を頂きました事に感謝申し上げます。

◎本山新亡供養の報告

宗務所長

去る6月29日(月) 午前10時30分より、本山・法堂にて、花園会本部主催「新亡供養」が行われた。当日は、九州西、九州東、愛知西、愛知東、東京の参加にて、総数500名の参加。愛知西教区からは438名(洗心会351名)参加。江松軒管長猯下導師のもと、新亡供養、管長猯下の御挨拶、常任布教師の法話の後に、微妙殿・花園会館に分かれて昼食を済ませ下山した。

◎「寺院運営セミナーin名古屋」の報告

名古屋禅センター

去る6月16日エンディングノートに関する研修会が行われた。エンディングノートは、コミュニケーション・ツールであり、考えるきっかけ作りのツールである。自分の老い、病い、死を考えるようになり周りの人たちとコミュニケーションが高まることが大切である。終活を「縁・絆の再生」と捉える事が出来ないだろうか！今こそ寺の機能の再発見、檀徒・地域との関係強化

に活用する事が可能であろう。と結ばれた。

<お願い お知らせ >

◎「禅寺一日入門」参加者募集のお願い

来る8月29日(土)～30日(日)の2日間、犬山・瑞泉寺を会場に「禅寺一日入門」を開催します。各寺院にポスター、プログラムを配布させて戴きます。ポスターの掲示、参加者募集の声掛けに協力をお願い申し上げます。申し込みは直接に担当者までお願い致します。

◎前堂職法階取得研修会のお知らせ

教学部

期間 第2回 平成27年9月9日(水)～11日(金)
申し込み 規程の用紙にて、8月3日(月)までに教学部必着

期間 第3回 平成27年2月12日(金)～14日(日)
申し込み 規程の用紙にて、12月18日(金)までに教学部必着
定員 先着30名
費用 2万円

★ 詳細は宗務本所・教学部へ問い合わせ下さい

◎僧堂掛塔予定者学習会開催のお知らせ

教学部

期間 平成27年9月7日(月)～9日(水)
申し込み 規程の用紙を教学部より取り寄せて、7月1日(火)～8月18日(月)までに教学部へ直接送付下さい。

費用 2万円

★ 詳細は宗務本所・教学部へ問い合わせ下さい

次回の予定

期間 平成27年3月7日(月)～9日(水)

◎第2回教区寺院セミナーの御案内

下記の内容にて、平成27年度「第2回教区寺院セミナー」を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

年間テーマ「脚下照顧 2」

開催日 9月8日(火) 午後1時30分より開始

場所 名古屋都市センター 第3、4会議室

講師 犬山・龍泉院住職 長谷川泰生師

内容 「書簡・書式を学ぶ」

※別紙にて案内状を発送いたしました。

◎「研修会」のご案内

主催 名古屋禅センター

「終活」とは人生の終わりに向けて、前向きに準備することで、今をよりよく生きる活動です。自分のエンディングに理想を考え、又不安を感じる人が少なくありません。同時に、仕事が忙しい我が子や孫に負担をかけたくないという思いを持つ人が増え「残された家族への思いやり」という意味に変わりました。さて、今年より相続税が大幅に変更になり他人ごととは思えない状況になってきました。今回は、その相続について考えてみたいと思います。お誘いあわせの上ご参加下さい。

○演 題：今知っておきたい相続税 ～争う相続から想いを遺す相続へ～

○日 時：平成27年7月30日(木) 午後3時～

- 会 場：名古屋禅センター（白林寺内） 名古屋市中区栄3丁目25-18
- 参加費：1,000円
- 申込先：名古屋禅センター 講座受付係
 - ・eメール event@nagoya-zen.jp
 - ・fax 052-529-2701

◎ 第3回 「中外日報宗教文化講座」のご案内 特別後援 名古屋禅センター

白隠禅師が晩年に描いたおびただしい画賛。時代を超えた斬新な表現。「その秘密を読み解く」をサブテーマに開催されます。お誘い合わせの上、ご参加ください。

記

- 日 時：7月11日（土）13時半開演
- 場 所：名古屋市中区 徳源寺
- 内 容：「白隠禅師の絵説法」 講師：芳澤勝弘 花園大学国際禅学研究所教授
- 参加費：1,000円（当日受付あり）
- 申込み方法：メール shuppan@chugainippoh.co.jp FAX 075-682-1722

< お詫び >

- ◎ 『研鑽』配布のお詫び 宗務所長
- 平成27年・愛知西教区報 第四十五号の発行にあたり、校正の遅れから「配布」が遅れました。誠に申し訳ございませんでした。下旬に各支所へ発送しました。
- 支所長様には各寺院への配布を宜しくお願い申し上げます。

<< 平成27年度予定 >>

- | | | |
|------------------|----------------------------|-----------|
| 8月29日（土）
寺 | 禅寺一日入門（青年僧の会） | 於、犬山・瑞泉 |
| 9月8日（火）
ター | 第2回教区寺院セミナー | 於、名古屋都市セン |
| 10月22日（木）
ンター | 教区花園会運営委員会 | 於、名古屋都市セ |
| 10月29日～30日 | 寺院セミナー現地研修会 | 於、横浜、鎌倉 |
| 11月5日（木） | 第60回 花園会愛知西教区大会 | 於、稲沢市民会館 |
| 11月25日（水） | 花園会本部 名古屋大会
「平和・復興のいのり」 | 於、日泰寺、東急 |
| ホテル | | |
| 12月4日（金） | 新支所長研修会 | 於、未定 |
| 平成28年 | | |
| 2月5日（金） | 第3回教区寺院セミナー（巡回住職研修会） | 於、未定 |